

演習Ⅱ

担当者 池田 潔

開講時期 通年 単 位 8

●講義の概要

研究計画に沿って報告をしてもらう。議論を重ねることで質の高い論文に完成させる。

●講義の到達目標

修士論文を作成するための個別指導を行う。修士論文のテーマ設定、必要な参考文献の設定、参考資料の利用方法等、論文として求められるルールを指導する。毎回の議論を通じて質の高い論文としてまとめる。

●講義計画

- 第1回 修士論文テーマの設定
- 第2～3回 修士論文構成案の作成・検討
- 第4～13回 修士論文のためのアンケートやヒアリング等の調査
- 第14～15回 中間報告会に向けた準備
- 第16～18回 中間報告会に向けた報告内容の確認とリハーサル
- 第19～30回 修士論文内容の確認と仕上げ

●成績評価基準と方法

修士論文の評価に基づき判定する。
毎回の出席とディスカッションの内容（40%）
修士論文の内容（60%）で評価する

●テキスト又は参考文献

受講者のテーマに応じて適宜指示する。

●受講上の留意点

修士論文としての構成、結論などが明確になるよう、日常的に文章表現能力を養ってもらいたい。